

LSP_{HD} 走査式放射温度計

タイプ: **LSP_{HD} 71**
 (測温範囲) : (50~350℃)

- ◆ LSP_{HD} 71は、高分子フィルム温度測定用
- ◆ コンパクトで、僅かなスペースに設置可能
- ◆ 走査角度(80°)が広い
- ◆ 走査速度が Max.150Hz と速い
- ◆ 内蔵のレーザ視準ユニットで走査ラインを容易に確認
- ◆ 1本のイーサネットケーブル(電源ユニット経由)でプラグ&プレイ接続
- ◆ アプリケーションに応じて、各種取付・保護用アクセサリを用意



概要

放射温度計

高分子フィルム温度測定に最適な測定波長を採用していますので、フィルム厚みの影響をほとんど受けずに正確な温度が測定できます。

広範にわたる高分子プラスチックフィルム、例えば、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレン、ポリウレタン、PVC、PETなどの温度プロフィールをリアルタイムに測定します。

熱成形時の母材プラスチックシートの温度分布測定から、パネルヒータの管理が容易におこなえます。

温度計内部でリアルタイムに処理されたデータは、温度計から直接デジタル信号で出力されます。

温度計に必要な電源は、電源ユニットからPoEケーブル(電源+通信)で供給し、この電源ユニットからデジタル出力が得られます。温度計のセットアップは付属の専用ソフトウェアまたはオプションのWCAソフトウェアをインストールしたPCからおこないます。

ソフトウェアとデータサーバ (オプション)

LSP_{HD}セットアップ用にプロセッサコンフィグレーションソフトウェア(標準付属品)とWCA (Windows Control & Analyse)ソフトウェア(オプション)を用意しています。LANDデータサーバ(WCAソフトウェアをインストールした)では、詳細な温度情報・解析・測定データの保存など、高度な処理がおこなえます。

データサーバでは、LSP_{HD}温度計のセットアップの他、I/Oプロセッサ(オプション)のセットアップがおこなえます。I/Oプロセッサの機能詳細は、次項をご覧ください。

アナログ/デジタル信号の入出力 (オプション)

オプションのLSP_{HD}I/Oプロセッサと組合せ使用することで温度計と外部機器間のインターフェースが容易にできます。I/Oプロセッサは、メインPCと各種アナログ・デジタル入/出力モジュールで構成し、コンフィグレーションソフトウェアまたは接続したデータサーバからセットアップします。

電源ユニット

◆現場用PSU :

- ・供給電源 : AC100~240V
- ・接続ポート
 - 温度計 : M12D-コーディングコネクタ
 - 通信 : 1 x 光ファイバ(SC)
3 x メタル(RJ45)
- ・構造規格 : IP65
- ・周囲温度 : Max. 50℃
- ・外形寸法 (WxHxD) : 380 x 380 x (260) mm

◆デスクトップPSU :

- ・供給電源 : AC100~240V
- ・接続ポート : 2 x メタル(RJ45)
(1つはアダプタケーブル用)
- ・アダプタケーブル : M12 ~ RJ45 変換用
- ・周囲温度 : Max. 45℃
- ・外形寸法 (WxHxD) : 145 x 58 x 39 mm

